

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	503000000			
項	01 総務管理費							所属課名	協働推進課			
目	09 企画費	0	0	7,094	5,222	0	0	内線番号				
大	132 自治基本条例策定事業							実 施 計 画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『市役所』がいきいき		
小	00								節	市民に信頼される市役所づくり		0
細	0		0	0	0	0	5,222		細節	市民との協働		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
(1) 事業の目的と必要性					区分		金額		財源 款 項 目 節 細節			金額
少子高齢化、人口減少、地方分権の進展など激減する社会環境の中、米子の市民（個人、ボランティア団体、NPO、企業など）と、行政や議会が一体となって「共に支え合う社会システム」を創り上げる必要がある。そのために、「自治の基本理念」、「自治の実現にとって重要な市民の権利・責務」、「自治をつくるための制度や仕組み」、「行政・議会の運営原則・責務」を定めた自治基本条例を制定し、これを自治体（米子市）の憲法と位置付けることで、「共に支え合う社会システム」づくりの推進を図る。					1	報酬	77					
(2) 事業の概要					8	報償費	2,150					
条例制定に向けた気運を高めるためのシンポジウムや出前説明会による広報啓発活動の実施と市民からの公募による自治基本条例策定委員会の設置とその運用など。					9	旅費	486					
2. 根拠法令					11	需用費	1,458					
3. 用地の状況					12	役務費	777					
4. 基本計画との関連					14	使用料及び賃借料	74					
新米子市総合計画の基本理念である「市民との協働のまちづくり」を実現するための条例					18	備品購入費	200					
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明							
(1) 事業計画												
広報啓発活動												
協働のまちづくりと自治基本条例の必要性及び内容などを周知するための広報啓発活動を実施する。												
シンポジウム 1回、出前説明会 60回程度、市民向けの広報用パンフレットの作成など												
自治基本条例策定委員会の設置と運営												
市民自身で創り上げる条例とするため、策定委員会を設置し、その運営を補佐する。												
全体会 10回、条例素案ワーキング部会 15回、市民広報部会・基本理念部会 15回												
自治基本条例の策定状況の周知												
策定期間の半ば（10月頃を目途）に、条例策定の状況などをまとめ、また、広く市民の意見を取り入れるため中間報告書を作成する。												
市民アンケートの実施												
中間報告書をまとめるにあたり、市民アンケートを実施する。												
対象：無作為抽出で3,000人程度												
目的別												
性質別												